

# 農林水産商工常任委員会提出資料

(令和4年6月17日)

項 目	ページ
■ 第55回全農乾椎茸品評会の結果について 【県産材・林産振興課】……………	2
■ 鳥取県藻場造成アクションプログラムⅢの策定について 【水産振興課】……………	3
■ 大阪駅での「星空舞」「鳥取すいか」PRについて 【食のみやこ推進課】……………	5

農 林 水 産 部

## 第55回全農乾椎茸品評会の結果について

令和4年6月17日  
県産材・林産振興課

6月2日に埼玉県久喜市で開催された第55回全農乾椎茸品評会において、県内の生産者が農林水産大臣賞1点をはじめとする5点の入賞を果たされましたので、その概要を報告します。

### 1 品評会の概要

- (1) 日時・場所 審査(6月2日) 全農乾椎茸事業所(埼玉県久喜市樋ノ口大野50-5)  
例年実施している展示・表彰は、昨年に続き中止となった。
- (2) 主 催 全国農業協同組合連合会
- (3) 出 品 数 637点(うち鳥取県27点)
- (4) 入 賞 数 45点(うち鳥取県5点)
- (5) そ の 他

今年の乾椎茸の春子※生産量は全国的に前年の約8割となり、例年になく、上どんこの良品が多かった一方、大葉厚肉の出品が少ない傾向であった。

本県は、品柄比率は全国と同様で、出品されたものはこまめに管理され出来栄はよいものであったが、入賞数14点で団体優勝を果たした岩手県に比較して入賞点数が少なく、団体入賞はかなわなかった。

※春子：春に採取される椎茸



森氏出品物(大葉厚肉)

### 2 受賞結果

#### (1) 個人表彰 5点入賞

賞 名	規 格	受賞者名	市町村名
農林水産大臣賞	大葉厚肉	もり よしのぶ 森 栄伸※	鳥取市
林野庁長官賞	上どんこ	はせがわ かずお 長谷川 和郎	鳥取市青谷町
(一財)日本きのこセンター理事長賞	中葉厚肉	ふじわら りょういち 藤原 良一	南部町
(一財)日本きのこセンター理事長賞	上どんこ	よねだ かずしげ 米田 一成	倉吉市関金町
全農理事長賞	花どんこ	たにぐち としお 谷口 寿夫	鳥取市福部町

※森栄伸氏が通算10回目の農林水産大臣賞を受賞され、西日本初(全国で4人目)の「原木乾椎茸づくり名人」が誕生しました。

#### (2) 団体の部

優勝：全農岩手県本部 準優勝：全農愛媛県本部

(参考) 鳥取県は平成13年に準優勝して以来、優勝5回、準優勝11回

### 《参考》第64回鳥取県しいたけ品評会の概要

5月18日に「しいたけ共選所」(鳥取市五反田町)で審査会を実施し、5月20日に鳥取いなば農協で、展示・表彰式を行った。

(総評) 出品数は29箱と少なかったが、品柄の良いものが多く出品された。

◇出品規格(銘柄)一覧

(単位：箱)

こうしん				どんこ		計
大葉厚肉	大葉中肉	中葉厚肉	中葉中肉	上	花	
2	0	10	3	12	2	29

○全農鳥取県本部(審査委員長)ほか5名の審査員により、林野庁長官賞2点、知事賞4点など13点の賞を選考。

○最優秀賞 林野庁長官賞2点：大葉厚肉(森栄伸)、上どんこ(長谷川和郎)  
鳥取県知事賞4点：中葉厚肉・花どんこ(森栄伸)、中葉厚肉(藤原良一)、上どんこ(米田一成)

○優秀賞：全農鳥取県本部長賞3点、日本きのこセンター理事長賞4点

○団体賞：鳥取地区 団体奨励賞：該当なし

# 鳥取県藻場造成アクションプログラムⅢの策定について

令和4年6月17日  
水産振興課

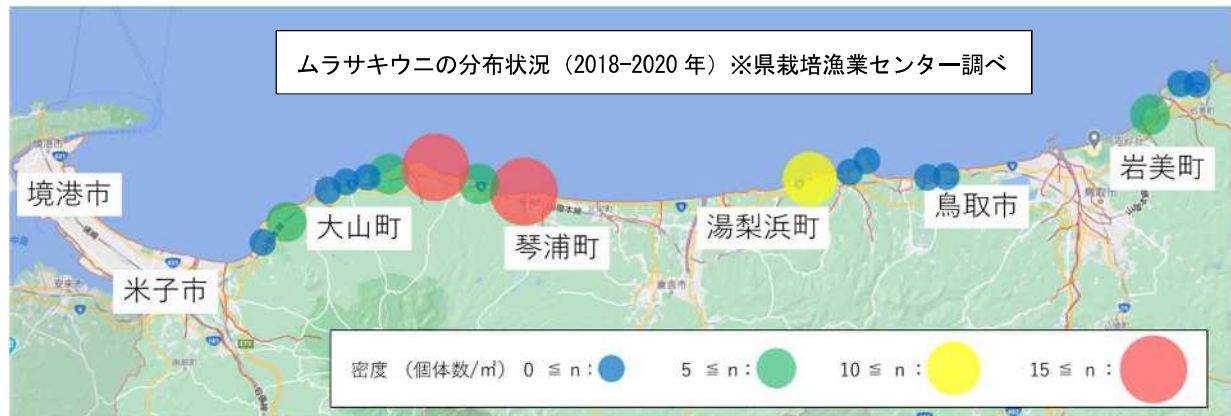
本県における藻場の保全と造成や水産業を推進していくための基本指針となり、藻場の大切さや役割を認識し行政機関、水産業関係者の果たすべき役割をより多くの方に理解していただくことを目的として、今後5年間(R4～8年)の具体的な行動(アクションプログラム)を定めましたので報告します。

## 1 鳥取県藻場造成アクションプログラムⅢの概要

### (1) 鳥取県沿岸の藻場の現状

#### ○藻場の分布調査

- ・県内17地点の調査において、6地点で増加、4地点で減少した。
- ・潜水調査やアンケート調査、聞取調査からウニ類の食害が県内の各地区で確認された。
- ・特に高密度分布が見られた地点では、局所的な範囲で磯焼けに近い状況が確認された。



### (2) 鳥取県藻場造成アクションプログラムⅡ(H27～R2)の活動実績と効果

#### ア 漁業者等による藻場造成活動

- ・アラメ種苗の移植やウニ駆除などの活動を実施し、アラメ種苗の移植では一定の効果が得られたものの、ウニ駆除においては作業量が確保できず十分な駆除効果が得られなかった。

表 アラメ種苗の移植結果(概要)

活動組織名	増殖ブレイクの設置枚数	効果	食害生物駆除実施状況
東地区海洋環境保全対策活動組織	10枚/年	△ 砂の堆積やウニ類の食害によりアラメの広がりは確認できず	ウニ類
浦富地区海の環境保全活動組織	10枚/年	○ 河川水の影響がある河口付近への移植によりアラメの広がりを確認	ウニ類、魚類
田後地区海洋環境保全対策活動組織	10枚/年	○ アラメの広がりを確認	ウニ類、魚類
網代地区海洋環境保全対策活動組織	10枚/年	○ ヤナギモクの群落内への移植(食害生物対策)によりアラメの広がりを確認 一部魚類による食害により種苗が消失	ウニ類、魚類
浜村地区環境保全活動組織	20枚/年	○ アラメの広がりを確認	ウニ類
泊地区環境保全活動組織	20枚/年	○ アラメの広がりを確認	ウニ類
赤碕藻場保全活動グループ	20枚/年	△ アラメの広がりを確認したが、ウニによる食害により幼体が減少	ウニ類
中山地区藻場保全活動組織	20枚/年	◎ 母藻群落の形成、分布域の拡大	ウニ類
淀江地区藻場保全活動組織	20枚/年	△ ウニ類や魚類による食害によりアラメの広がりは確認できず	ウニ類
境港地区環境保全活動組織	15枚/年	× 魚類による食害により種苗が消失	ウニ類

※◎: 母藻群落が形成、さらに広い範囲において幼体が密生し、生長が確認された

○: 母藻群落が形成、さらに幼体が点在し、生長が確認された

△: 母藻群落の形成はみられたが、幼体の生長は確認できなかった

×: アラメ種苗の移植を行うのは困難

## イ 調査研究

- ・ホンダワラ類の群落内にアラメ種苗を移植することで植食性魚類による食害被害が抑えられることが分かった。
- ・アラメ種苗の移植に用いる増殖プレートにおいて、現状のコンクリート製に代わる、安価で作業性の高い木毛セメントを素材とした小型増殖プレートを開発した。



アラメ種苗を取り付けた小型増殖プレート

## ウ 今後の課題

- ・食害対策としてのウニ類の駆除体制の確立
- ・温暖化対策としての深場漁場の藻場造成手法の開発
- ・藻場造成活動の効果把握（藻場分布面積の把握）

## （３）鳥取県藻場造成アクションプログラムⅢの活動内容と実施体制

※「県全域にわたるウニ類の駆除体制の構築と強化」を重点目標とする。

### ア 漁業者等による藻場造成活動

- ・潜水作業によるウニ類の駆除

役割分担	ウニ類の駆除／県・沿海市町・漁業協同組合 効果把握調査／鳥取県栽培漁業センター・漁業協同組合 技術指導及び助言／鳥取県栽培漁業センター
------	---

- ・増殖プレートを用いたアラメ種苗の移植

役割分担	アラメ種苗の生産／（公財）鳥取県栽培漁業協会 アラメ種苗の移植／漁業者等の活動組織 効果把握調査／漁業者等の活動組織 技術指導及び助言／（公財）鳥取県栽培漁業協会・鳥取県栽培漁業センター 活動支援／鳥取県水産振興課・漁業調整課
------	---

## イ 調査研究

- ・ウニ駆除効果を把握するため、ウニの生息密度や藻場重量、藻場分布面積調査などを行う。
- ・深場漁場の母藻群落形成を目指し、クロメやツルアラメの造成手法を検討する。
- ・人工衛星画像や潜水調査、空中ドローンによる藻場分布面積の把握手法の確立を目指す。

## ウ 実施体制

- ・各活動組織が行動計画を作成し、PDCAサイクルによる検証・評価を行う。
- ・行動計画や取組状況等の情報共有を図る場を設ける。

## 2 策定の経緯等

- ・計画期間…令和4年度から8年度まで（5年間）
- ・位置付け…藻場の保全・造成や水産産業を推進していくための基本指針
- ・策定までのスケジュール
  - R3.9月14日 鳥取県藻場再生技術開発検討会議（漁業者、学識経験者等）で意見聴取
  - 12月～ 原案を作成し、漁業者や学識経験者等から意見聴取
  - R4.6月 鳥取県藻場造成アクションプログラムⅢを策定

### 〈参考〉鳥取県藻場造成アクションプログラムについて

鳥取県沿岸の藻場の回復を図ることで、豊かな漁場環境を維持・創出し、漁業生産の持続的な拡大を図ることを目的に、平成16年度に「鳥取県藻場造成アクションプログラム」を策定し、平成27年度にプログラムⅡへ改訂した。

今回、プログラムⅡを見直し、県全域にわたるウニ類の駆除体制の構築と強化を重点目標とした「鳥取県藻場造成アクションプログラムⅢ」を定めた。

※鳥取県藻場造成アクションプログラムⅢは、水産振興課ホームページに掲載しています。

# 大阪駅での「星空舞」「鳥取すいか」PRについて

令和4年6月17日  
食のみやこ推進課

県は、JA 全農とつとりと連携して、大阪駅で「星空舞」と「鳥取すいか」のPRを目的としたイベント及び広告での発信を行います。

## 1. 「星空舞」「鳥取すいか」PR イベント

大阪駅のイベントスペースに七夕を想起させる演出や「星空舞」、「鳥取すいか」を展示したモニュメントを設置し、Instagramにモニュメントの写真を投稿した者を対象に「星空舞」や「鳥取すいか」の関連グッズ等をプレゼントします。

実施会場：大阪駅ステーションシティ内 旅立ちの広場

実施日時：令和4年6月18日（土）11：30～15：00

主催：JA 全農とつとり 後援：鳥取県

イベント参加方法：

- (1) 会場入り口で、星空舞の公式アカウント「鳥取米☆星空舞」及びJA 全農とつとりの公式アカウント「鳥取くだもの応援隊」をフォローする。
- (2) 会場内に設置されたモニュメントを撮影し、「#星空舞すいか鳥取の旬」をつけてInstagramに投稿する。

プレゼント内容：

- (1) イベント参加者全員に「星空舞」や「鳥取すいか」のクリアファイルやポケットティッシュ等の粗品をプレゼント。
- (2) イベント参加者を対象に、抽選で7名に星空舞5kgまたは鳥取すいか1玉をプレゼント。



【モニュメント設置イメージ】

## 2. 「星空舞」「鳥取すいか」イベント販売

上記イベントに合わせ、「星空舞」と「鳥取すいか」のイベント販売を実施します。

実施場所：阪急オアシス キッチン&マーケット ルクア大阪店（大阪駅北側 ルクア大阪地下2階）

実施日：令和4年6月17日（金）～23日（木）

販売物：星空舞2kg袋、星空舞甘酒、カットすいか等（予定）

その他：一定金額以上の購入者に先着順で「星空舞極しやもじ」や「鳥取すいかバンダナ」等のグッズをプレゼントする。

## 3. 大阪駅セントラルサウンドビジョンにおける星空舞知事PR動画放映

上記イベントの周知と星空舞の認知度向上を目的に、大阪駅の大型サイネージで星空舞の知事出演PR動画等を放映します。

場所：大阪駅中央コンコース北側「暁の広場」

期間：令和4年6月13日（月）～26日（日）

サイズ：約450インチ（3m×1.1m） 放映時間：15秒／3分

※朝6時から夜12時まで（18時間）、3分に1回、同じ動画が繰り返し流れる。

### 【大阪駅セントラルビジョン放映イメージ】



※左側に知事の動画（15秒）、右側にイベント告示静止画を放映